

岡山空港ターミナル株式会社と災害時における物資の供給等に関する協定を締結

株式会社ポプラ（本社：広島県広島市、代表取締役：目黒 真司）は岡山空港ターミナルビル内施設の管理・運営を行う岡山空港ターミナル株式会社と災害時における物資の供給等に関する協定を締結しました。

ポプラは、岡山空港施設内にコンビニを出店しており、小売業の特性を活かし、岡山空港ターミナル株式会社が取り組むBCPに対し物資供給等を行う事で企業活動に協力してまいります。このたび締結した協定は、大規模災害発生時に岡山空港に避難されている方や空港を利用されている方、また、空港内で働く従業員が被災した際に、食料品や日用品などの必要な物資を迅速に届けることを目的に締結したもので、岡山空港ターミナル株式会社からの要請によって、自社の弁当工場（総社市）、配送網を利用し必要な物資の供給を行います。

ポプラではこれからも災害時における協力体制の強化を行ってまいります。

【締結式】

締結日：2019年4月1日（月）15時
会場：岡山空港旅客ターミナルビル 2F 「瀬戸」
締結先：岡山空港ターミナル株式会社
所在地：岡山市北区日応寺 1277

【本件に関する報道関係者からの問い合わせ先】
株式会社ポプラ 経営企画室
TEL：082-837-3510

【締結内容】

岡山空港において、地震、風水害、火災等の大規模災害が発生した場合に、空港利用者および関係者を救助するために、甲が乙の協力を得て、迅速かつ円滑に物資を供給できるようにすることを目的とする（物資の種類）

- ・食料品、衣料品、寝具類、食器類、日用品、その他応急措置に必要なもの

